

# 丸太切り大会競技規則

- 平成 16 年 6 月 16 日改正
- 平成 18 年 6 月 12 日改正
- 平成 19 年 6 月 13 日改正
- 平成 20 年 7 月 16 日改正
- 平成 23 年 6 月 17 日改正
- 平成 23 年 7 月 26 日改正
- 平成 26 年 7 月 10 日改正

競技場は、ふれあい公園ステージとする。

競技は、直径約 16 センチメートルの丸太を、5 人 1 組で合図とともに 1 人ずつ切り落とし、次の者にタッチし順次切り落とし最後の者が切り落した時点のタイムを計測する。  
(丸太の切り取り範囲を 40 cm と設定し、範囲内を順に切り落とす)

競技は、4 組ずつスタートする。  
(但し、チーム数に応じて監督会議にて組数の変更をすることができる。)

競技に使用する鋸は、実行委員会で用意する。  
(競技中に破損等した場合は、別に用意した使用済みの刃を使用する)

この競技に参加する選手は安全のため手袋の着用を義務付ける。  
(手袋は各チームが用意することとする)

最後の選手はゼッケンを着用することとする。

競技スタート後、切っている選手以外の者が切り落とされる側の丸太に触れてはならない。

競技開始後の選手交代は認められない。

参加選手は男女及び年齢に制限はない。

競技の入賞チームが同タイムであった場合は選手 5 名によりジャンケンをし、勝った者の多いチームを上位として順位を決定する。

競技時間は 8 分とし、これを超えた時点でタイムオーバーとする。  
(但し、参加チーム数に応じて監督会議にて競技時間の変更をすることができる。)